

報道資料

発表年月日：令和5年1月24日
担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構
奈良県西和医療センター
担 当：事務部 総務課 河口
連 絡 先：0745-32-0505（代表）

奈良県西和医療センターにおいて発生した新型コロナウイルス感染症の 院内感染事案（クラスター事案）について（最終報）

奈良県西和医療センターにおいて、1月8日（日）から発生した病棟の院内感染（クラスター）事案については、厚生労働省が定める健康観察期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されていないことから、当該病棟での院内感染事案は1月23日（月）をもって終息と致しましたので、お知らせします。

1. 発生場所

奈良県西和医療センター 入院病棟

2. 感染の概要

1) 経過

1月8日（日）に入院患者1名の感染が判明した事を受け、翌日の9日（月・祝）に同室内の患者及び発熱している8名患者を検査したところ、入院患者3名の感染が判明しました。10日（火）に院内感染を疑い当該病棟の患者、関連する職員に対して検査を実施したところ入院患者2名及び職員1名の感染を確認しました。

その後、症状が出た患者及び検査キットにて毎日陰性確認をしている職員から18日（水）までに患者8名、職員5名が感染しました。その後新たな感染の発生はしていません。

結果、患者14名 職員6名の合計20名の感染者となりました。
感染経路は不明です。

2) 感染者

①入院患者 14名

性別	年代
男性 8名	60歳代 2名
	70歳代 1名
	80歳代 2名
	90歳代 3名
女性 6名	60歳代 1名
	80歳代 5名

②職員 6名

職種	性別	年代
医師 看護師	女性 6名	20歳代 4名 50歳代 2名

3) 検査結果

区分	検査対象者数	陽性	陰性	備考
患者	34名	14名	20名	
職員	56名	6名	50名	
合計	90名	20名	70名	

3. 感染の対応

1) 感染防止策

- ・関係場所の消毒
- ・患者の症状把握の徹底、早期対応

2) 当該病棟の運営

- ・当該病棟入院患者の健康観察（1月23日まで）
- ・1月23日に当該病棟の患者全員に再検査を実施 ⇒ 全員陰性確認済み
- ・当該病棟関係職員は最終検査日又は陽性患者の最終接触日より5日間検査キットで陰性確認後出勤
- ・1月8日より当該病棟の新規入院は原則受入中止、転入転出中止、転院中止
⇒1月23日の終息確認後に予定入院や手術などを全解除としました。

3) 病院全体の体制

- ・今後とも奈良県の新型コロナウイルス感染症に対応する重点医療機関としての責務を全うします。
- ・当該病棟の入院中止を解除するも、社会全体の感染拡大に伴い職員の感染や濃厚接触者に該当する者が多くなり、勤務可能者が少なくなった場合には病床の縮減及び休診の体制を取ることもあります。